

麻布学園創立120周年記念「連続教養講座」 第4回と第5回のお知らせ

第4回 老化とは、そして iPS細胞とは

開催日 2014年2月8日(土)

会場:麻布学園講堂 13:00開場 13:30開始

入場無料です。学園関係者に限らずどなたでもご参加いただけます。

— 老化のしくみと、若返りと再生のiPS細胞 —

講演・対談者

- ・中内 啓光 氏:東京大学医科学研究所幹細胞治療研究センター教授、1970年卒
(横浜市立大学医学部卒業後、東京大学大学院、スタンフォード大学、順天堂大学、理化学研究所、筑波大学を経て現職)
- ・石川 冬木 氏:京都大学大学院生命科学研究科教授、1976年卒
(東京大学医学部卒業後、東京大学医学部附属病院、米国コロラド大学、東京工業大学生命理工学部を経て現職)
- ・司会…原口 宏 氏:本校理科(生物)教諭、1978年卒

iPS細胞技術は細胞(ゲノム)の若返り技術とも考えられるそうですが、そもそも「老化」とは、細胞レベル(分子機構)においてどのようなことなのでしょう。また、「老化」は、「困ったこと」だけなのでしょう。そこをスタートに、通常医療での老化対策、そして、iPS細胞がどのように画期的なものであるかというお話や、iPS細胞技術が将来の医学にどのように貢献できるのか、具体的にどのような再生医療が考えられかなど、お話しいたします。

第5回 映画と文学

開催日 2014年6月21日(土)

会場:麻布学園講堂 13:00開場 13:30開始

入場無料です。学園関係者に限らずどなたでもご参加いただけます。

映画と文学を語っていただくのに適任のお二人にご登場いただきます。

講演・対談者

- ・川本 三郎 氏:文学、映画、街を中心とした評論やエッセイ、翻訳など幅広い執筆活動で活躍されています。映画は、川本氏の執筆活動の出発点とも言えるものなのでしょうから、ご自身の思い入れもひときわだと想像されます。麻布学園1963年卒。
- ・紅野 謙介 氏:日本近代文学研究者、日本大学文理学部教授。多くのご専門の研究書を執筆されているとともに、学生時代にはシネマ研究会に属し、映画にも大変造詣の深い方です。1981年4月から1987年3月まで、本校の国語科専任教諭を務められました。